

## 無痛分娩に関する情報公開

産婦人科と麻酔科の勤務医師数(令和7年4月1日現在)	
産婦人科と麻酔科の合計常勤医師数	48名
産婦人科常勤医師数	22名
うち麻酔科標榜医資格を有する産婦人科常勤医師数	0名
麻酔科常勤医師数	26名
産婦人科と麻酔科の合計非常勤医師数	32名
産婦人科非常勤医師数	5名
うち麻酔科標榜医資格を有する産婦人科非常勤医師数	0名
麻酔科非常勤医師数	27名
分娩取扱実績(令和6年1月1日～令和6年12月31日)	
全分娩取扱数	639件
非無痛経膣分娩件数	185件
無痛経膣分娩件数	145件
帝王切開分娩件数	308件
無痛分娩に関する対応方針とマニュアル等の整備状況	
希望による無痛分娩の受け入れ有無	あり
無痛分娩の導入対象	原則は計画分娩だが自然陣発にも可能な日時(日勤帯のみ等)にて対応
鎮痛の方法	
硬膜外麻酔実施の有無	あり
CSEA実施の有無	あり
無痛分娩に関する設備及び医療機器の配備状況	
麻酔器の有無	あり
除細動器(又はAED)の有無	あり
母体用生体モニターの有無	あり
蘇生用設備・機器の有無	あり
緊急対応用薬剤の有無	あり
急変時の体制	
急変時の体制	自施設だけで対応

母体救急蘇生の具体的な対応方法	
対応する医師	麻酔科医・救急医・集中治療医及び他の診療科医との連携体制
院内緊急対応体制(119コール等)	あり
産婦人科常勤医の総人数	13名
上記産婦人科常勤医のうち 母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS:6名
産科勤務助産師・看護師の総人数	57名
上記産科勤務助産師・看護師のうち 母体救急蘇生法講習会受講者数	JCIMELS:14名
新生児救急蘇生の具体的な対応方法	
対応する医師	新生児科医・小児科医・麻酔科医等との連携体制
上記産婦人科常勤医のうち 新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR:6名
上記産科勤務助産師・看護師のうち 新生児救急蘇生法講習会受講者数	NCPR:40名
危機対応シミュレーションの実施の有無とその内容	
実施の有無	あり
具体的な実施内容	脊髄麻酔、局所麻酔薬中毒に対するアクションカードを用いたシミュレーション
最終実施日	令和7年3月12日

無痛分娩麻酔管理者について	
氏名	高木 俊一
勤務形態	常勤
所有資格	日本専門医機構認定麻酔科専門医 / 麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	平成4年 聖マリアンナ医科大学卒業 聖マリアンナ医科大学病院、東京女子医科大学病院
無痛分娩実施歴	21年
研修受講歴	講習会名 JALAカテゴリーA講習会
	受講年月日 令和7年3月10日
	受講認定番号 JALA-0004-2503022-001
麻酔担当医について	
1.氏名	湯本 正寿
勤務形態	常勤
所有資格	日本専門医機構認定麻酔科専門医 / 麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 東京慈恵会医科大学病院 研修期間 :平成14年4月1日～平成21年3月31日2
無痛分娩実施歴	10年
研修受講歴	講習会名 JALAカテゴリーA講習会
	受講年月日 令和元年11月23日
	受講認定番号 2019-A115
2.氏名	河合 満月
勤務形態	常勤
所有資格	麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 日本大学医学部附属板橋病院 研修期間 令和3年4月1日～ 産科麻酔研修 成育医療研究センター 研修期間 令和5年8月1日～令和5年11月30日
無痛分娩実施歴	1年
3.氏名	清水 菜央
勤務形態	常勤
所有資格	麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 日本大学医学部附属板橋病院 研修期間 平成30年4月1日～
無痛分娩実施歴	1年
1.氏名	北島治
勤務形態	常勤
所有資格	日本専門医機構認定麻酔科専門医 / 麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 日本大学駿河台病院 研修期間 平成12年4月1日～
無痛分娩実施歴	3年
1.氏名	溝口水季
勤務形態	常勤
所有資格	日本専門医機構認定麻酔科専門医 / 麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 日本大学医学部附属板橋病院 研修期間 平成30年4月1日～
無痛分娩実施歴	1年
1.氏名	石渡大祐
勤務形態	常勤
所有資格	麻酔科標榜医
麻酔科研修歴	研修施設 日本大学医学部附属板橋病院 研修期間 平成31年4月1日～
無痛分娩実施歴	1年

無痛分娩に関わる助産師・看護師について	
無痛分娩研修修了助産師・看護師数	10名
NCPR資格保有者数	40名
研修受講歴	講習会名 J-CMELS
	受講者数 14名
	講習会名 JALAカテゴリーD講習会
	受講者数 12名
日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況	
日本産婦人科医会偶発事例報告への参画の有無	あり
妊産婦死亡報告事業への参画の有無	あり
東京都無痛分娩費用助成事業の対象者と無痛分娩費用	
初産婦への対応	可
助成対象となる無痛分娩費用	100,000円(令和7年10月から180,000円に改定)
うち都の無痛分娩費用助成事業の対象となる費用	100,000円

当病院は、東京都無痛分娩費用助成事業の自主点検表の項目をすべて満たしています。